やる気発生装置

教室通信 Vol.２５６１
Ｒ６．２．２９
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
https://www.second-campus.com/

責任は受験生か監督者か・自立の喜び

高校(1,2 年)				高校入試
紫野	洛北	北稜	鴨沂	公立中期
2/29～	3/4～	3/4～	3/4～	3/7
学年末考査	学年末考査	学年末考査	学年末考査	あと７日
１日目	あと４日	あと４日	あと４日	

試験会場に向かえば、誰にも面倒は見てもらえない、自分の力と責任で勝負するわけです。実は、それが受験の一番楽しいところです。

今年度の受験シーズンも終わり近くなってきましたが、最大のヤマ場がまだ残っています！

大阪大学の国語の２次試験の間に、試験監督をしていた先生たちが談笑をしていたために集中できなかったと受験生が抗議しているそうで、大学側の謝罪はあるのか、再試験などあるのかと連日記事が流れてきます。他人ごとと思えない事情もあって注目して見ておりますが、まあお粗末な話で、しかし、受験生は人生をかけているのに許せない！と騒ぎ続けるメディアの論調を見ると、時代は変わったなあという印象もあります。

監督の先生方の仕事ぶりがやはり稚拙だったんだろうな、とは思いますが、そのことをずっと怒っている受験生がいるとしたら、僕はそちらの方が気の毒だと思いますね。僕の予感からすると、おそらくその受験生たちは思うような結果が得られてない気がするんですが、この後ずっと「あの日の監督の先生たちのせいで失敗してしまった…、」という思いを抱きながら生きていくとすれば、かなり酷な話ですからね。他者のミスを責めてもそれを償ってもらえることはありません。ともあれ、あのとき力を発揮できなかったのは自分、だと考え方を切り替えることができれば楽になれるはずです。何十年か前の人生経験豊かな予備校の先生たちなら「世の中の大人たちは、君達の人生の重要イベントにそこまで真剣に向き合ってはいないんだよ」と現実を語りそうですが、今のご時世そんなことを言うと炎上するかも知れません。大学は何をやっているんだ！と受験生に同調して怒っている大人たちのほうが、実は受験生たちに酷なことをしているんじゃないかなあというのが僕の感覚です。

将来ある受験生のために、大人たちが常にベストの環境を用意してくれる保証などない、と僕は思っています。そう言うとネガティブな感じがしますが、実はそうでもありません。大人たちが面倒みてくれるのを期待する前に、自分の意志で努力し、その結果を自分で責任を持って受け止める、それができる事はワクワクするような喜びなんです。受験を乗り越えることは、そういうあり方への第一歩だと考えています。

当面の教室予定

2/29(木)～3/1(金)
16：00～22：00
3/2(土)
10：00～12：00
16：00～22：00
3/3(日)
10：00～12：00
16：00～21：00
3/4(月)～3/6(水)
★早朝学習会あります★
7：00～8：10
16：00～22：00

※21 時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させて頂きます。
※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。